

指定管理業務評価表

施設名	小牧市総合福祉施設ふれあいセンター		
対象年度	令和6年度	評価担当部	福祉部
指定管理者名	社会福祉法人小牧市社会福祉協議会		
指定期間	令和5年4月1日 ～ 令和10年3月31日		
職員体制	嘱託職員2名		

1. 利用実績

(1) 利用者数 計 29,799 人（前年度比 110.6%）

前年度利用者数 26,933 人

4月	5月	6月	7月	8月	9月
2,581 人	2,930 人	3,415 人	2,424 人	1,957 人	2,481 人
10月	11月	12月	1月	2月	3月
2,558 人	2,315 人	2,252 人	2,306 人	2,358 人	2,222 人

(2) 増減要因

年間の利用者数は、令和5年度と比較して2866人の増となった。各種団体が定例的に活動し、コロナ禍以前の状況に戻っている。また、子ども食堂が開催されるなど料理教室の利用も増えている。

2. 利用者アンケートの結果

実施期間	令和6年8月1日～8月31日	回答数	39人
	令和7年2月1日～2月28日		74人
利用者の主な意見	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートでは「職員の対応」や「施設の利用しやすさ」で満足との回答を多数得ています。 土日に利用予約申請ができると、ありがたい。 料理実習室の給湯（故障中）ができないため、早く修繕してほしい。 エレベータ横にある利用案内板に記入していないことが多い。 		
具体的な対応状況	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の満足向上に、丁寧な対応や取り組みを心掛けていきます。 土日及び時間外の申請については、職員が不在のため対応できません。申し訳ありませんが、平日の勤務時間内をお願いします。 料理教室の給湯機修繕につきましては、予算不足のため、新年度予算で早急に対応します。 利用案内板は、平日のみの記載ですが、土日祝もご案内できるよう、守衛対応を含め検討します。 		

3. 収支の実績

(単位：千円)

		5年度 (前年決算額)	6年度 (現年決算額)	7年度 (翌年予算額)	備考 (主な内訳、増減要因)
収入	指定管理料	62,462	63,894	69,600	
	雑入	0	18	0	コインコピー代金
	合計	62,462	63,912	69,600	
支出	人件費	7,318	8,944	10,026	
	報償費	0	0	0	
	旅費	0	0	0	
	需用費	20,732	21,177	18,860	光熱水費・修繕費等
	役務費	758	594	651	通信運搬費・手数料等
	委託費	31,514	31,114	37,300	保守管理費・業務委託費
	その他	2,140	2,083	2,763	借上料等
	合計	62,462	63,912	69,600	

4. 評価

項目	市の評価
運営業務	<ul style="list-style-type: none"> 市内の福祉活動の拠点として、市民の福祉ニーズに応じた各種相談、ボランティアの育成、福祉に関する情報を発信している。
維持管理業務	<ul style="list-style-type: none"> 老朽化した施設・設備であるため、日々の点検を確実に行うとともに、報告書を作成して、関係各機関へ提出している。 施設の清掃が適切になされ、美観が保たれており、利用者が安心して施設を利用できていると評価できる。 一方、速やかな修繕が実施されていないものや、適切に管理されていない備品があった。
サービスの質	<ul style="list-style-type: none"> 利用者アンケートでは「職員の対応」や「施設の利用しやすさ」で満足との回答を多数得ている。引き続き、より快適な施設運営になるよう一層の努力を行っていくことを期待する。
収支状況及び経費節減	<ul style="list-style-type: none"> 昼休み消灯の実施、冷暖房の温度管理や使用時間の短縮に努め、電気及びガスの使用量の削減に取り組んでいる。
その他 (緊急時の対応等)	<ul style="list-style-type: none"> 防災マニュアルを作成しており、有事の際にも対応できる体制を整備している。 適正な予算執行管理ができていない。 予算執行については、適宜市と協議のうえ、取り組んでいただきたい。